こさいの豚肉

第８回　こさいご当地グルメプロジェクト実行委員会

日　時　　令和５年７月11日（火）15時～
会　場　　湖西市防災センター

次　　第

１．開　会

２．実行委員長あいさつ

３．報告事項

（１）飲食店との意見交換

４．議題

（１）令和５年度の事業について

５．その他

６．閉　会

こさいご当地グルメプロジェクト実行委員名簿

（五十音順）

役　職	委員氏名	所　　属	備考
委員長	前田　忍	サンクスループ㈱	
副委員長	清水　政士	はづき	
監事	二橋　和久	湖西市商工会	
監事	飯田　真樹	新居町商工会	
	森谷　義之	浜名湖屋	
	鈴木　誠	浜名湖青年会議所	鈴木畳店
	河村　沙耶	海の湖 HAMANA ジェンヌ	
	安田　拓真	Kosai Saiko Labo	静岡銀行 湖西支店

（敬称略）

オブザーバー

湖西市ふるさと大使	中根　もにゃ	
湖西市ふるさと大使	堀尾　実咲	

（敬称略）

実行委員会事務局

湖西市　企画政策課　課長	馬渕　豪	
湖西市　企画政策課　課長代理	杉本　周平	
湖西市　企画政策課	楠野　泰弘	
湖西市　産業振興課　課長代理	吉田　善行	
湖西市　産業振興課　係長	小笠原　大悟	
湖西市　文化観光課　係長	稲垣　慎介	

３．報告事項

（１）飲食店のとの意見交換

「こさいの豚肉」ご当地グルメプロジェクトは、なにを目指すのか？

（前提）：湖西市は、県内トップの養豚生産地。

「湖西市内の飲食店は豚肉料理がうまい！」を目指し、
市内はもとより市外・県外から湖西市の飲食店に豚肉料理を食べに来るために
情報発信や料理を磨きあげ（地産のこだわり）市内の飲食店活性化と豚肉の消費量を増やす。

訪問日	店舗名	内容
5月30日 (火)	新居町商工会	・本来は豚の生産者が消費の拡大に向けてＰＲするものではあるが、生産者によって温度差があることは認識しており、行政として豚肉の消費を増やす取り組みについては理解できるところはある。
6月6日 （火）	湖西市商工会	・豚は調理しやすいので、串焼きなどを店舗で提供してもらってもいいのではないか。 ・湖西産にこだわらず豚肉の消費を増やすことについては理解できる。 ・イベントに参画する店舗として１０店舗は欲しいのではないか。 ・商店街のイベント「キラキラフェスタ」で湖西ポークの加工品を使ったメニューの提供は、大津屋さんに相談しておくとよい。
6月１３日 （火）	大津屋	・話題作りは理解できるが、既得権益で動いていて関係者の介入も強い。 ・湖西市は、出荷頭数は多いが精肉の全体としての生産量は少ない。 ・豊橋のカレーうどんはうずらなど一定の条件を提示して、それ以外は自由。そのため店ごとに特色があるカレーうどんが提供できている。 ・有名な料理長を呼んでイベントなどをやってみたらどうか。
6月１４日 （水）	とんとん	・市のイベントにはぜひ協力したい。 ・すぎもとミートと取り引きするようになり、湖西産の豚肉（はまな三丁目の豚肉）を扱うことになった。
同上	わらしべ	・市のイベントにはぜひ協力したい。 ・湖西産の豚肉（とこ豚ポーク：浜松ハム取り扱い）を使用している。 ・豚肉が旨いというイメージが定着すれば、臭気のマイナス的イメージ緩和につながる。 ・食育の要素を入れるといいのではないか。例えば、養豚場の見学や豚肉の図鑑作りなど。 ・参加する飲食店にはイベント期間中は、メニューとして提供してもらう。１日限定何食という提供方法でもいいのではないか。
同上	いちごや	・市のイベントには協力したい。 ・湖西市は養豚が盛んだが、豚肉というイメージがないので今回の企画はいいと思う。 ・すぎもとミートとはかつて取引していたが、個人商店規模になると自分でスーパーに買い行けば仕入れは済んでしまう。 ・コンテスト形式で飲食店の順位を決めた方がよい。
6月15日 （木）	辻の房	・市のイベントには協力したい。 ・玉澤（湖西産の豚肉：ふじのくに夢ハーブ豚取り扱い事業者）と取引している。 ・湖西産の豚肉は脂が多く、くどいので使用していないが使用したいとは考えている。 ・ふじのくに夢ハーブ豚のヒレのフライをメニュー化しようとしている。 ・豚肉を使った料理なら何でもいいというのは対応しいくいので、ある程度絞ってもらった方がよい。 ・イベントに参加する方にインセンティブが必要ではないか。例えば参加店舗で利用できる共通食事券や１ドリンクサービス券など。
同上	豊千	・市のイベントには協力したい。 ・肉は村田精肉店・玉澤・すぎもとミート、市場から仕入れている。 ・豚肉であれば扱いやすい。
6月２３日 （金）	海想や	・市のイベントには協力する。 ・湖西に豚肉を食べに来るか疑問がある。実際、店の利用者の９割は周辺の宿泊客で、浜名湖の海産物を求めに来ている。 ・豚肉料理としては「とんてき」を提供している。 ・提供している「とんてき」を湖西産にした場合、売価は３倍になる。 ・豚肉については「もち豚」を使用しており、豊橋の業者から仕入れている。

訪問日	店舗名	内容
６月２８日 （水）	大悟	・市のイベントには協力したい。 ・豚肉は扱いやすい。 ・豚バラを串にして提供しており、昔からなじみの年配客からの注文は多い。 ・「とんてき」を提供することも考えられる。 ・イベントに参加する店舗に湖西産豚肉を提供してもらえる仕組みが欲しい。 ・仕入れは畑中精肉店からしているが、遠鉄ストアに買いに行くこともある。
６月２９日 （木）	天平寿し	・市のイベントには協力したい。 ・遠鉄ストアでも、購入している。 ・豚肉料理としては「とんてき」「ネギ豚ポン酢」を提供している。 ・夜市の際には豚みそ肉巻きを提供したこともある。 ・さわやかが各店舗独自のメニューを提供しているので、声掛けしてみてはどうか。

４．議題

（１）令和５年度の事業について

① 令和５年度　P-1 フェアーの食材の定義について

飲食店からの意見

・湖西市産豚肉だけだと参加したくても仕入れ業者との調整で参加できない。
・調理人としては、安い豚肉を上手く調理して料理を提供しているという自負もある。
・豚肉の料理の定着を目指すなら、素材を湖西市産だけに限定しなくてもよいのではという広く参加を促してもよいのでは。

提案　豚肉の産地を問わずに、豚肉を使った料理を対象に広く飲食店の参加を求めたい。

ただし、湖西産の豚肉を使用している場合は取上げ方などに差別化するなど誘導する。

論点①　豚肉の産地の取扱いについて

② 令和５年度　P-1 フェアーの実施について

期　　間　令和５年 10 月 14 日（土）～令和５年 12 月 17 日（日）

論点②　期間の設定について　２か月程度は適切か

論点③　提供期間にルールを設けるか

趣　　旨　湖西市は、県内養豚飼育数が１位であることに着目し、各飲食店に自慢の豚肉料理を提供いただくことによって、市外に「豚肉の町」としてＰＲする。

内　　容　期間中の営業日は、予め決めた豚肉料理メニュー１品を必ず提供する。

論点④　メニュー数は複数を可とするか

目標 KPI　参加店舗数　20 店舗以上

実施の評価　クーポンの利用者数など

お店評価　継続意思　80%以上

来訪者評価　料理への満足度　70%以上（仮）

また訪れたいと思う　70%以上（仮）

論点⑤　評価の設定について（認知度など、追加して方が良いと思う項目）

参加要件　イ．食品営業許可※を取得し、店内等で調理した料理を店内等で提供・販売できること。 ※飲食店、喫茶店、菓子製造業、スーパー等

ロ．湖西市内に店舗または出店場所があること

ハ．湖西産の豚肉を使用している場合は、ブランド名を表示すること

論点⑥ 飲食店が提供するメニュー数や提供頻度はどうするか

論点⑦ 豚肉料理を注文した場合に期間中のサービス（プレゼントメニュー）を条件に組みこむか

論点⑧ お店への協力条件

募　　集　令和５年８月 商工会の会報誌

市役所だより / 市 web ページ

③ 今後のスケジュール （別紙１）

④ P-1 フェアー の広報戦略について

・ ご当地グルメの web ページについて （別紙 ２）

・ 参加募集のチラシの作成 （別紙 ３）

・ P-1 フェアー のチラシの作成

・ 自慢の豚肉料理メニュー紹介とこさいの豚肉の PR チラシ

（取組趣旨と湖西市産の豚肉の説明※提供店のみ）

論点⑨ 湖西産の豚肉を使っている飲食店をどう差別化するか

・ 静岡ブルーレヴズの宣伝大使

論点⑩ 上記の他、P-１フェアーの認知度をどのように高めるか

⑤ 精肉卸メーカーと飲食店のマッチングイベント（試食会）の開催について

・ 令和５年８月下旬 試食会の開催 （参加精肉卸との調整）

⑥　その他

P-1 フェアー　以外の取組

論点⑪　P- 1 フェアーの以外の取組の連携について

５．その他